

2024年11月22日

肥後銀行とのESG/SDGs・脱炭素取組支援サービス相互導入について

株式会社福岡銀行（取締役頭取 五島 久、以下「当行」）と、株式会社肥後銀行（代表取締役頭取 笠原 慶久、以下「肥後銀行」）は、サステナビリティ経営支援の強化のため、両行のお客さま向けESG/SDGs・脱炭素取組支援サービスを相互に導入することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

熊本県を中心に半導体企業への投資が拡大する中、「新生シリコンアイランド九州」の実現に向けて設立された、両行も参加する「九州・沖縄地銀連携協定（愛称：Q-BASS）」では、取引先企業のサステナビリティ経営支援の強化を重点連携・協力事項に掲げています。

その取組みの一環として、当行が導入している株式会社サステナブルスケール※（代表取締役社長 平田 慶介、以下「サステナブルスケール」）が展開するESG/SDGsスコアリングサービス「Sustainable Scale Index」と、肥後銀行が開発するCO₂排出量算定システム「Zero-Carbon-System（通称：炭削くん）」を相互に導入することで、企業のESG/SDGsへの取組みの多面的な分析・評価から、脱炭素に向けたCO₂排出量算定まで、総合的な見える化をワンストップで支援してまいります。なお、お客さまへのサービス提供はシステム環境等が整った段階の2025年を予定しています。

両行の本件取組み状況についてはQ-BASS内で共有を図るとともに、九州沖縄・山口エリアの企業へのさらなるサステナビリティ経営支援の強化を目指します。

※株式会社ふくおかフィナンシャルグループの100%子会社（SDGs支援子会社）

記

1. 当行で導入を決定したシステム

■ 肥後銀行開発『Zero-Carbon-System（通称：炭削くん）』

- ・電気、エネルギー等の各種使用量（請求書等）をシステムに入力いただくことで以下が可能
 - ①企業活動全体のCO₂排出量算定（Scope1,2,3）および可視化
 - ②排出量削減目標の設定及び進捗管理
 - ③算定結果のレポート出力

『Zero-Carbon-System（通称：炭削くん）』 <https://www.higobank.co.jp/business/tansaku/>

2. 肥後銀行で導入を決定したシステム

■ サステナブルスケールと九州大学との共同開発『Sustainable Scale Index』

- ・約200の評価項目に回答いただき、ESG/SDGsの取組みを指標化することで以下の把握が可能
 - ①総合スコア（被評価企業間の相対パフォーマンス）
 - ②自社の立ち位置（同業種企業間ランキング）
 - ③ESG/SDGs分野別スコア

『Sustainable Scale Index』 <https://www.s-scale.co.jp/service/>

ESG/SDGs・脱炭素取組支援システムを相互利用



以上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)福岡銀行 営業統括部 担当：細田・與田・玉木

TEL 092 - 723 - 2512